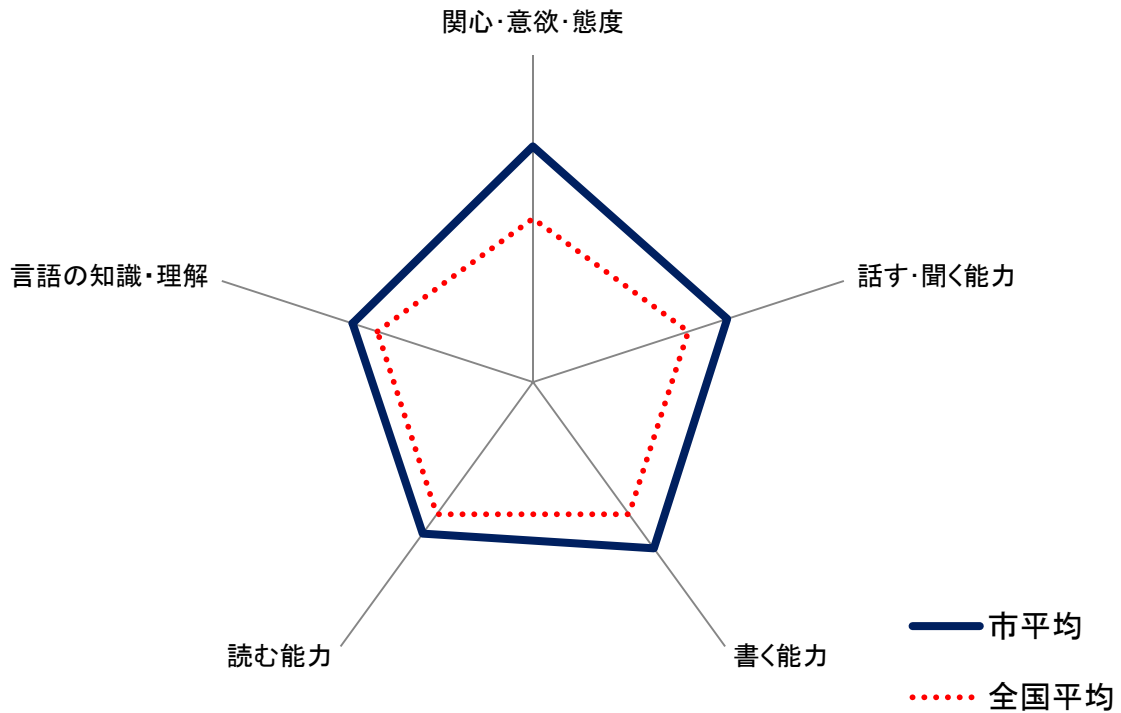


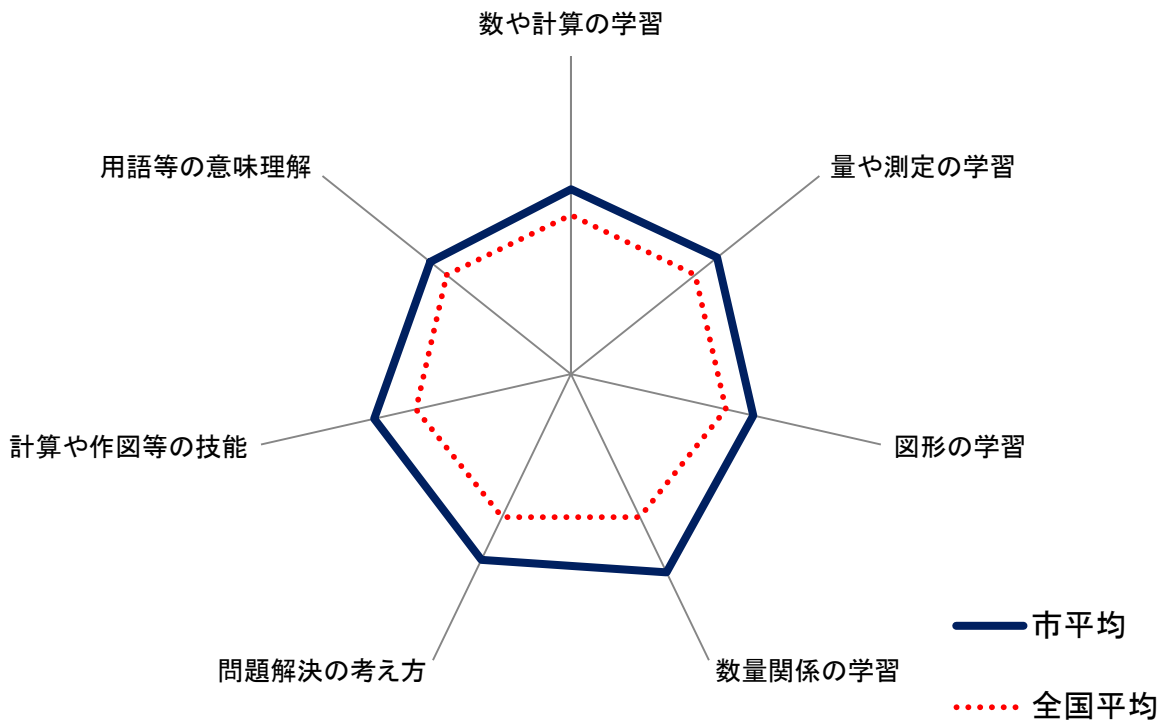
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

※ グラフはA問題とB問題の平均で表示

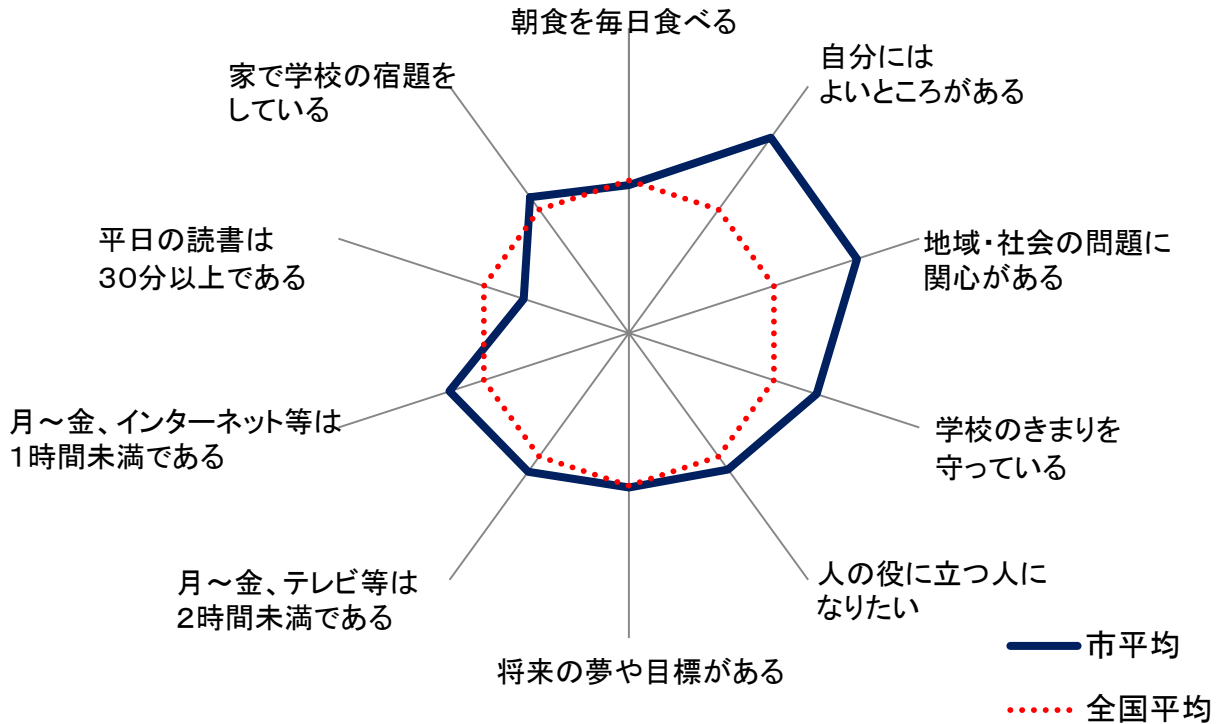
【国語】



【算数】



- 児童質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



- 分析

国語、算数ともに、全ての項目で全国平均とほぼ同じか上回っており、教科に関する調査結果は良好である。特に国語は「関心・意欲・態度」、「書く能力」、「話す・聞く能力」、算数は「数量関係の学習」、「問題解決の考え方」、「計算や作図等の技能」の各項目が良好であり、問題解決的な学習の充実による基礎と応用のバランスの取れた学力の育成がうかがえる。

児童質問紙調査は、1項目を除き、肯定的な回答が全国平均とほぼ同じか上回っている。特に「自分にはよいところがある」、「地域・社会の問題への関心」の各項目は良好である。「平日の読書時間」の項目に課題が見られる。更なる読解力向上のために、みきゃん通帳を活用した図書館の利用促進を図るなど、一人一人の子どもに応じた読書活動の充実を図る指導が望まれる。